※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	ディベート・ディスカッションⅠ	2	1	・Revised EARTHRISE English Logic and Expression Advanced　Ⅰ ・四訂版 Listening Laboratory Basic　β

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ディベート・ディスカッションⅠは話すこと（やり取り)」「話すこと（発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して，コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに，論理の構成や展開を考察することで，情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの概要を捉えることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細を捉えることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの概要を捉えることができる。 ・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの要点や詳細を捉えることができる。 ・事実と意見などを区別して読むことができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・簡単な語句や文を用いて自分のことを紹介できる。 ・身近なトピックや出来事について既習の語彙・表現を使って自分の意見を述べることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ・事実と意見などを区別して書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面・状況などに応じて４技能を活用できる知識・技能を身に付ける。 外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。	コミュニケーションを行う場所・目的・状況などに応じて、日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝えあったりしている。	聞き手・読み手・話し手に配慮しながら主体的に自分の意見や考えなどを話したり書いたりしてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Lesson1 Introduce yourself to your class Lesson2 How do you spend your weekends? Lesson 3 Where did you go on vacation? Lesson 4 May I ask you a question?	聞くこと	a: 基本文型、動詞の時制（過去・現在・未来・完了）、助動詞の表現を理解している。 b: 身近な話題（自分のこと、学校のこと、計画・予定など）について必要な情報を聞き取っている。 c: 身近な話題（自分のこと、学校のこと、計画・予定など）について必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業での確認テスト
		読むこと	a: 基本文型、動詞の時制（過去・現在・未来・完了）、助動詞の表現を理解し、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 身近な話題（自分のこと、学校のこと、計画・予定など）について書かれた文章を読み、要点を捉えている。 c: 身近な話題（自分のこと、学校のこと、計画・予定など）について書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 基本文型、動詞の時制（過去・現在・未来・完了）、助動詞の表現を使って話すことができる。 b: 基本文型、動詞の時制（過去・現在・未来・完了）、助動詞の表現を使って、自分の意見を述べることができる。 c: 自分のことや予定に関して、自分の意見を伝えようとしている。	スピーキング テスト プレゼンテーション
		書くこと	a: 自己紹介、週末の過ごし方、旅行の予定、道案内について伝えるために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自己紹介、週末の過ごし方、旅行の予定、道案内について簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自己紹介、週末の過ごし方、旅行の予定、道案内について簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	ライティング課題
	Lesson 5 Would you like to come with me? Lesson 6 Something really Japanese Lesson 7 How are you preparing for your future? Lesson 8 Let’s enjoy school Life!	聞くこと	a: 助動詞・受動態・不定詞の表現を理解している。 b: 学校生活における話題（部活動・日本文化・ボランティア・学校生活など）についての説明を、視覚情報など参考にしながら理解している。 c: 学校生活における話題（部活動・日本文化・ボランティア・学校生活など）についての説明を、視覚情報など参考にしながら理解しようとしている。	授業での確認テスト
		読むこと	a: 助動詞・受動態・不定詞の表現の理解の基、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 学校生活における話題（部活動・日本文化・ボランティア・学校生活など）について書かれた文章を読み、要点を捉えている。 c: 学校生活における話題（部活動・日本文化・ボランティア・学校生活など）について書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 助動詞・受動態・不定詞の適切な表現を使って話すことができる。 b: 助動詞・受動態・不定詞を使って、自分の意見を述べることができる。 c: 学校生活における話題（部活動・日本文化・ボランティア・学校生活など）に関して、自分の意見を伝えようとしている。	スピーキング テスト プレゼンテーション
		書くこと	a: 助動詞・受動態・不定詞の形式や意味、使い方を理解している。 b: 学校生活における話題（部活動・日本文化・ボランティア・学校生活など）について、理由を述べながら自分の意見を書くことができる。 c: 学校生活における話題（部活動・日本文化・ボランティア・学校生活など）について、理由を述べながら自分の意見を書こうとしている。	ライティング課題
２学期	Lesson 9 Are you eco-friendly?	聞くこと	a: 動名詞・分詞・関係代名詞の表現を理解している。 b: アカデミックな話題（環境問題・スポーツ・デジタル機器・科学技術）に関するまとまりのある会話文を聞き、要点を理解している。	授業での確認テスト

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 10 What sports do you like? Lesson 11 Do you use digital devices when you're studying ? Lesson 12 Recent achievements or advances that have changed the world		c: アカデミックな話題（環境問題・スポーツ・デジタル機器・科学技術）に関するまとまりのある会話文の説明を聞き、要点を理解しようとしている。	
		読むこと	a: 動名詞・分詞・関係代名詞の表現の理解の基、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: アカデミックな話題（環境問題・スポーツ・デジタル機器・科学技術）について書かれた文章を読み、要点を捉えている。 c: アカデミックな話題（環境問題・スポーツ・デジタル機器・科学技術）について書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 動名詞・分詞・関係代名詞の適切な表現を使って話すことができる。 b: 動名詞・分詞・関係代名詞を使って、自分の意見を述べることができる。 c: アカデミックな話題（環境問題・スポーツ・デジタル機器・科学技術）に関して、自分の意見を伝えようとしている。	スピーキング テスト プレゼンテーション
		書くこと	a: 動名詞・分詞・関係代名詞の形式や意味、使い方を理解している。 b: アカデミックな話題（環境問題・スポーツ・デジタル機器・科学技術）について、理由を述べながら自分の意見を書くことができる。 c: アカデミックな話題（環境問題・スポーツ・デジタル機器・科学技術）について、理由を述べながら自分の意見を書こうとしている。	ライティング課題
３学期	Lesson 13 It's time to celebrate! Lesson 14 Various countries around the world Lesson 15 What is important to you in life?	聞くこと	a: 関係副詞・比較・仮定法の表現を理解している。 b:アカデミックな話題（文化歴史・世界の国々・人生）についての説明を、視覚情報など参考にしながら理解している。 c:アカデミックな話題（文化歴史・世界の国々・人生）についての説明を、視覚情報など参考にしながら理解しようとしている。	授業での確認テスト
		読むこと	a: 関係副詞・比較・仮定法の表現の理解の基、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: アカデミックな話題（文化歴史・世界の国々・人生）について書かれた文章を読み、要点を捉えている。 c: アカデミックな話題（文化歴史・世界の国々・人生）について書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 関係副詞・比較・仮定法の適切な表現を使って話すことができる。 b: 関係副詞・比較・仮定法を使って、自分の意見を述べることができる。 c: アカデミックな話題（文化歴史・世界の国々・人生）に関して、自分の意見を伝えようとしている。	スピーキング テスト プレゼンテーション
		書くこと	a: 関係副詞・比較・仮定法の形式や意味、使い方を理解している。 b: アカデミックな話題（文化歴史・世界の国々・人生）について、理由を述べながら自分の意見を書くことができる。 c: アカデミックな話題（文化歴史・世界の国々・人生）について、理由を述べながら自分の意見を書こうとしている。	ライティング課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度